

Title	1942年の珍しい掩蔽 (1942年の天文年鑑)
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1941), 22(247): 9-9
Issue Date	1941-12-01
URL	http://hdl.handle.net/2433/168313
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

1942年

日 蝕 と 月 蝕

1942年中には3回の日蝕と、2回の月蝕とがある。日蝕は何れも部分蝕であり、月蝕は又、何れも皆既蝕である。

日蝕 三月17日。始まりは6時44分で、濠州の南方海上(東經121°51′, 南緯67°51′)で起り、終りは10時29分に、南太平洋上(西經109°07′, 南緯32°19′)で見えるのみ。蝕甚は8時37分である。この部分蝕が見えるのは南太平洋から南極あたりまで、陸地としては南極大陸の一部だけである。

八月12日。始まりは11時08分で、南インド洋上(東經89°39′, 南緯61°48′)で起り、11時45分に蝕甚となり、12時21分に南極大陸上(東經127°28′, 南緯74°46′)で終る。之れも亦、南極地方の一部で見えるのみである。

九月10-11日。始まりは10日22時57分に北米アラスカ北岸(西經134°51′, 北緯71°01′)で起り、11日0時39分に蝕甚となり、2時21分に伊國シチリヤ島の沖(東經12°38′, 北緯36°37′)で終る。之れが見えるのは北米カナダの北部から、グリーンランド、アイスランド、北極一帯、歐洲の西部と中央部、アフリカの北部等で、北大西洋の一部も此の範圍に含まれる。

月蝕 三月3日。始め終りの時刻は下の通り、

部分蝕の始まり(月が地球の本影に入る)	7時31分
皆既蝕の始まり	8時33分
蝕甚(蝕分は1.567)	9時21分30秒
皆既蝕の終り	10時10分
部分蝕の終り	11時12分

之れはアジア、ヨーロッパ、アフリカの大部分で見えるが、東亞一帯では見えない。

八月26日。始め終りの時刻は下記の通り、

部分蝕の始まり	11時00分
皆既蝕の始まり	12時01分
蝕甚(蝕分は1.541)	12時48分
皆既蝕の終り	13時35分
部分蝕の終り	14時35分

この蝕は、始まりはアラビヤ、アフリカ、小アジア以西の歐洲大陸で見え、終りは南北アメリカ及びアフリカ西部で見える。

1942年の珍しい掩蔽

1月9日4時半	海王星(關西以南)	5月25日17時	海王星
2月23日22時	アルデバラン星	11月23日23時半	アルデバラン星
4月12日1時	金星(臺灣以南)		